

【2024年度】学部卒業時アンケートについて

調査方法 : Googleフォーム
実施時期 : 2025年1月14日～3月19日
調査方法 : 2024年度 学部卒業生
有効回答数 : N=1,765

【実施目的】 <ul style="list-style-type: none">●卒業時の状況把握による教育成果の測定●教育の質の客観的保証（内部質保証のエビデンスとしての活用）●教育改善の方策を見出す

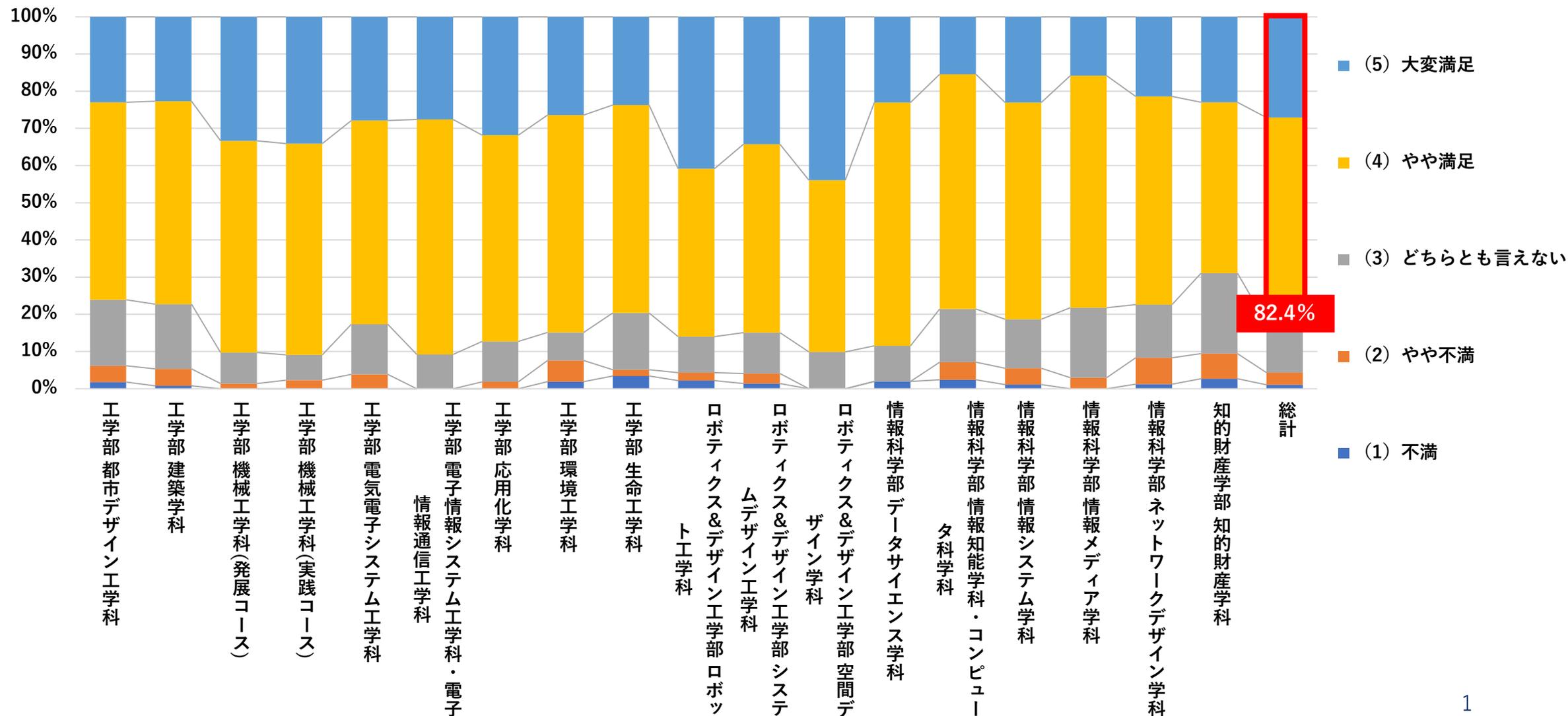
◆学部別 有効回答数

(単位：人)

学部・学科名		回収数	回収率
工学部	都市デザイン工学科	117	100.0%
	建築学科	147	97.3%
	機械工学科	143	83.9%
	電気電子システム工学科	115	90.4%
	電子情報システム工学科	97	78.4%
	応用化学科	117	94.0%
	環境工学科	62	87.1%
	生命工学科	69	87.0%
	工学部 計	867	90.4%
ロボティクス& デザイン工学部	ロボット工学科	103	93.2%
	システムデザイン工学科	88	83.0%
	空間デザイン学科	115	79.1%
	R&D工学部 計	306	85.0%
情報科学部	情報知能学科	57	93.0%
	情報システム学科	97	87.6%
	情報メディア学科	98	93.9%
	情報ネットワーク学科	112	90.2%
	ネットワークデザイン学科	86	97.7%
	情報科学部 計	450	92.2%
知的財産学部	知的財産学科	142	66.9%
	知的財産学部 計	142	66.9%
全学部 計		1,765	88.0%

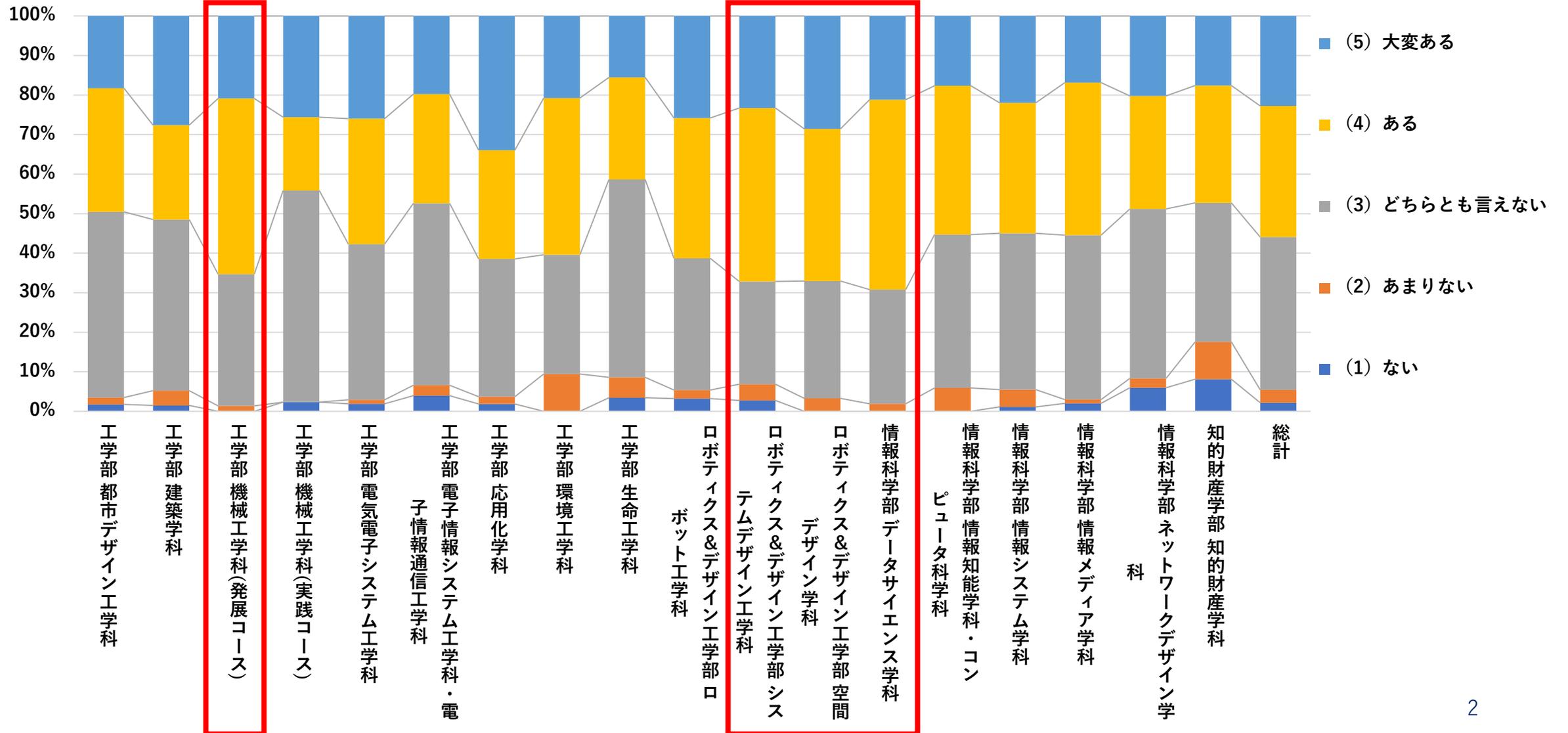
1. 総合満足度

これまでの学生生活を振り返って、本学に対する「総合満足度」はどのくらいですか



2. 成長実感

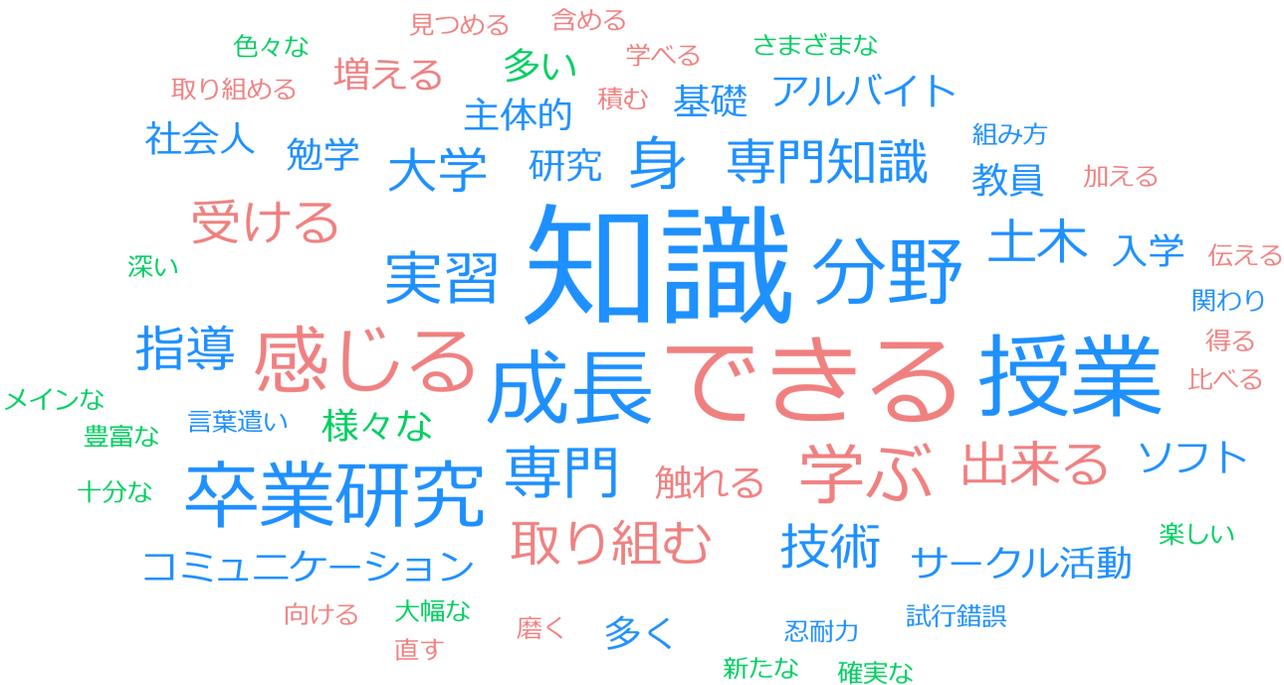
これまでの学生生活を振り返って、ご自身の「成長実感」はどのくらいですか



2. 成長実感（都市デザイン工学科）

どのような経験を通して成長を実感したのか、具体的に教えてください（「大変ある」「ある」回答者）

【出現頻度順】



【自由記述（抜粋）】

- 高校生までに受けたことのない専門的な知識や経験を積むことができた。
- 授業や実習を通して、専門知識や技術が身につく社会人でもやっていく自信が身についた。
- 卒業研究の担当教員から勉学の指導だけでなく、これから社会人となるための指導もしていただいた。
- 自分が大学に入学するまで、できなかった体験と知らなかった価値観に触れることができた。
- 卒業研究をしている際に今まで学んだことを頼りに分析したり、自分の考えを学んだことを利用してアウトプットすることが多くあった。
- 測量などの技術や、構造計算・水理計算といった知識などを含めた、土木分野に関する全般知識を大幅に経験できた。
- アドミッションスタッフとして、Instagramやオープンキャンパスに、主体的に取り組めたこと。また、卒業研究がとても楽しかった。
- 専門分野の実習や学生同士のコミュニケーションなど、分野の知識に加えて人間性の向上を感じられた。

※ユーザーローカルAIテキストマイニングによる分析（<https://textmining.userlocal.jp/>）

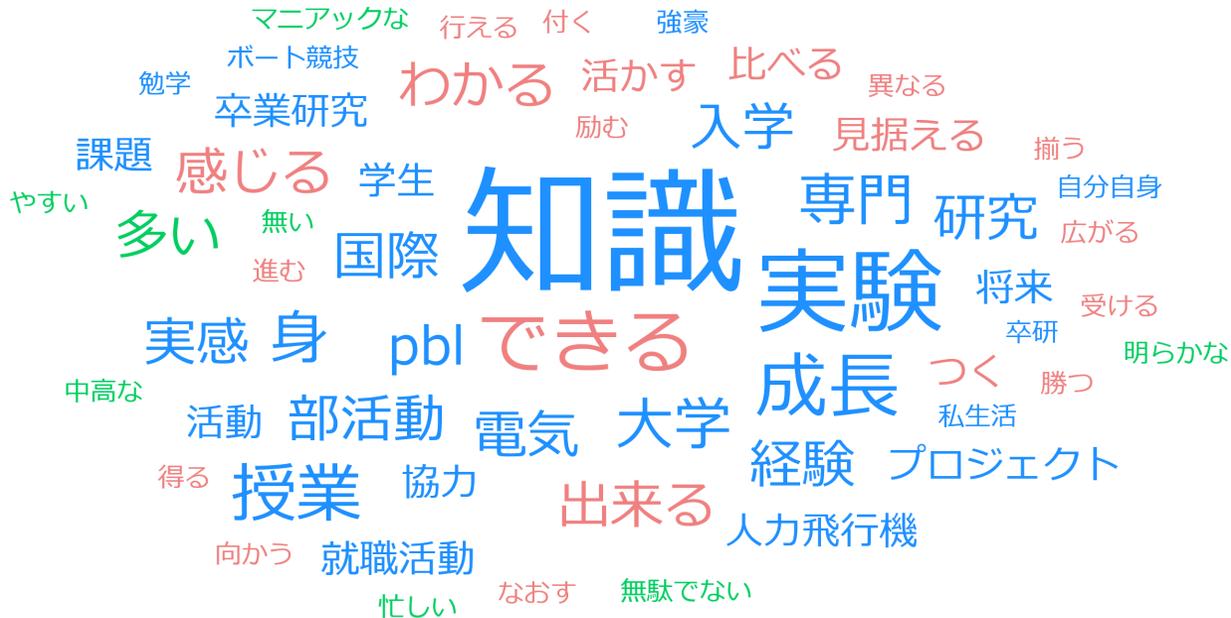
【ワードクラウド】スコアが高い単語を複数選び出し、その値に応じた大きさと色で図示。

単語の色⇒青色：名詞、赤色：動詞、緑色：形容詞・形容動詞、灰色：感動詞

2. 成長実感（電気電子システム工学科）

どのような経験を通して成長を実感したのか、具体的に教えてください（「大変ある」「ある」回答者）

【出現頻度順】



※ユーザーローカルAIテキストマイニングによる分析（<https://textmining.userlocal.jp/>）

【ワードクラウド】スコアが高い単語を複数選び出し、その値に応じた大きさと色で図示。

単語の色⇒青色：名詞、赤色：動詞、緑色：形容詞・形容動詞、灰色：感動詞

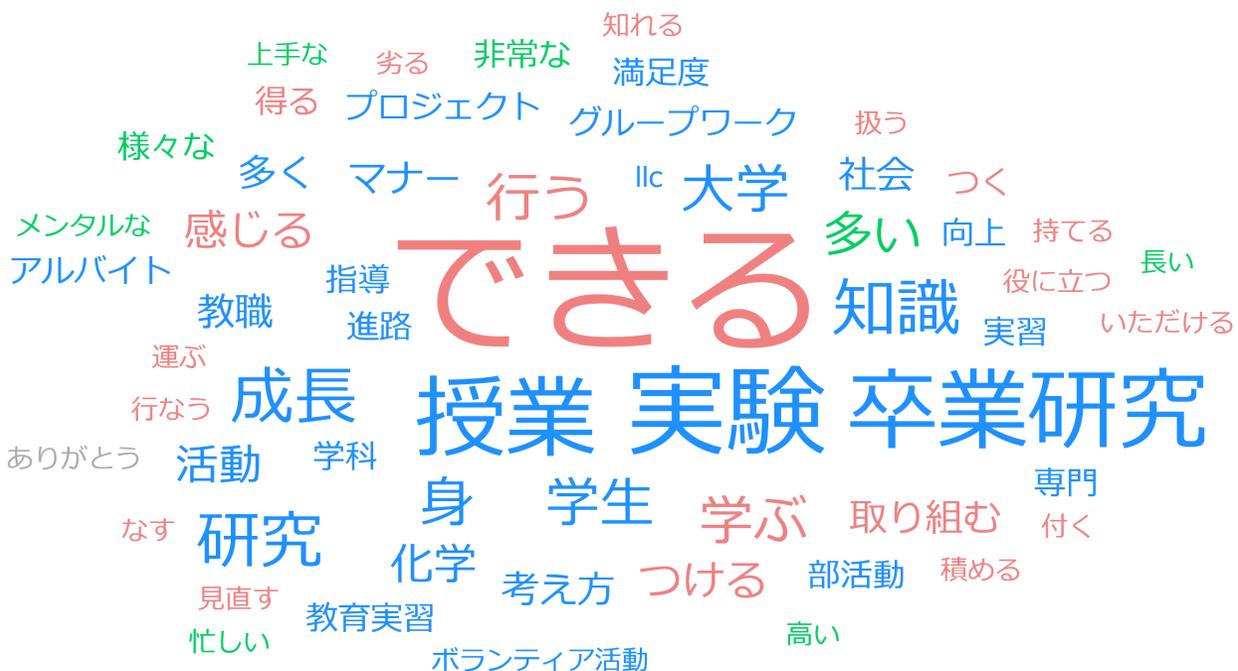
【自由記述（抜粋）】

- 大学に入学する前と比べて、より自分自身の将来の仕事を見据えながら、勉学に励むことができていると感じた。
- 入学当初は公立高校出身のため、工業高校の生徒との明らかな専門知識における知識量の差を感じたが、しっかりと授業を受け勉強する事によってその差を感じなくなり、それらの知識を活用して応用できるようになった。
- 国際PBLなど、他の学生と実験や回路制作などを通じて、技術面やコミュニケーション能力、発表の仕方などで成長を感じた。
- 卒業研究への取り組みを通じて、スケジュール管理や目標に向かって進む姿勢が成長した。
- 授業を通して、電気の知識がかなり身についた。
- 将来を見据えた逆算的な思考力が身についた。
- 授業や実験における複数人で協力して課題を成し遂げる経験から、チームワークやコミュニケーション力が向上した。
- 専門的な知識を多く学ぶことができ、実験などで実際に体験することで知識をより深めることができた。
- 電気工事士をとったり、家でもその知識を活かしてDIYしたり、電気に関する知識を大いに蓄えることができた。

2. 成長実感（応用化学科）

どのような経験を通して成長を実感したのか、具体的に教えてください（「大変ある」「ある」回答者）

【出現頻度順】



※ユーザーローカルAIテキストマイニングによる分析（<https://textmining.userlocal.jp/>）

【ワードクラウド】スコアが高い単語を複数選び出し、その値に応じた大きさと色で図示。

単語の色⇒青色：名詞、赤色：動詞、緑色：形容詞・形容動詞、灰色：感動詞

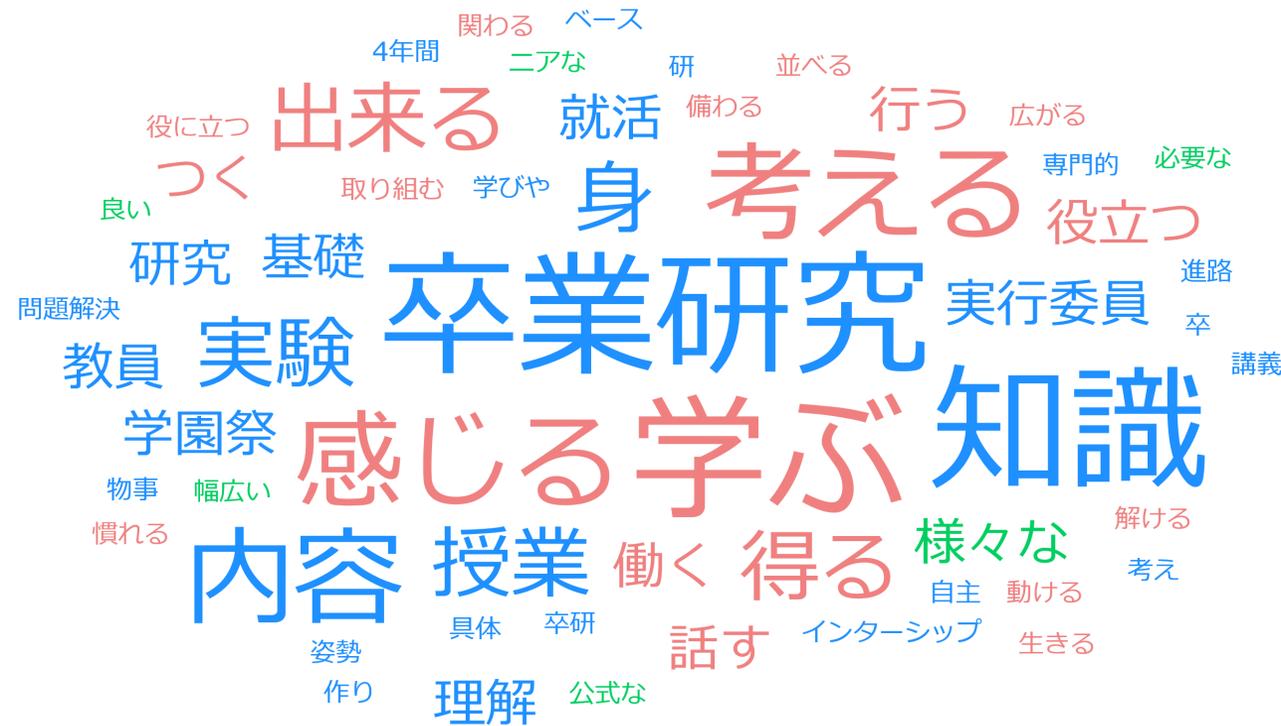
【自由記述（抜粋）】

- 教育実習をはじめとした実習に参加していたため、生徒の反応を授業の構成に反映する力が上達した。
- 実験や部活動を通して、自分の強みや経験を得ることができた。
- 卒業研究に取り組む中で、プレゼンテーションの機会や化学知識などを学ぶことが自分の力となり成長を実感した。
- 授業や実験等での他の学生とのコミュニケーションを通して、自分自身の人見知りの部分や会話の運び方を学びながら成長できた。
- クラブや就活を通じて多くの経験を積むことができた。授業を通じて、化学がどのように社会の役に立っているのかを知ることができ、社会がどのように回っているのかのイメージを持てた。
- 課題や実験、卒業研究に取り組む中で自主的に学ぶ姿勢ができた。
- 教職やプロジェクト活動、卒業研究から、自分の意見を多く発言し、それを皆でまとめるという活動が多かったため、言いたいことや考える力が身についた。
- 卒業研究を経て、柔軟性が身についた。
- 今まで見えてなかった自分の欠点に気づき、改善できた。
- 研究を通して、論理的な考えができるようになった。

2. 成長実感（環境工学科）

どのような経験を通して成長を実感したのか、具体的に教えてください（「大変ある」「ある」回答者）

【出現頻度順】



※ユーザーローカルAIテキストマイニングによる分析（<https://textmining.userlocal.jp/>）

【ワードクラウド】スコアが高い単語を複数選び出し、その値に応じた大きさを図示。

単語の色⇒青色：名詞、赤色：動詞、緑色：形容詞・形容動詞、灰色：感動詞

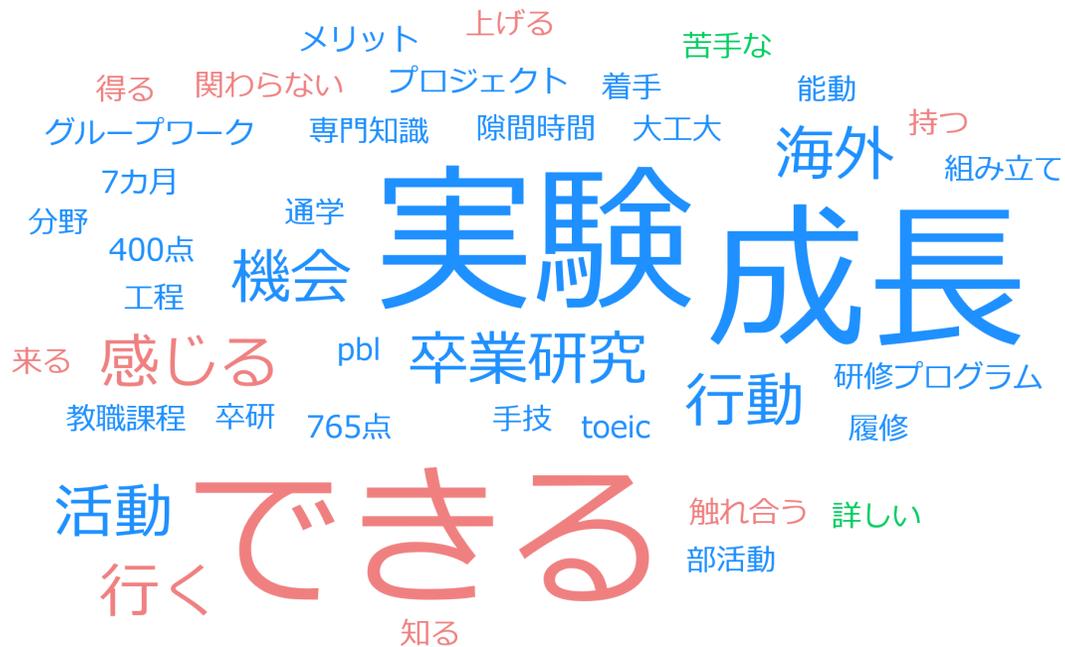
【自由記述（抜粋）】

- 実験系の授業によって、物事への取り組み方や姿勢といった問題解決に必要なベース作りができた4年間だったと感じている。
- 教員と研究内容などを話す時に、自分の考えをすらすらと並べて話すことができるようになった。
- 就活や研究、学生同士の会話で、自分のことが分かるようになった。
- 卒業研究、講義内の実験などを通して、様々なことを考える力が備わった。
- 卒業研究において、自己解決能力や論理的思考が身についた。
- 学園祭実行委員会として学園祭を運営したことは自分にとって良い経験になった。
- 実験や就活を通して、大人の方との関わり方や社会の仕組みを自分なりに理解することができた。
- 専門知識が身につく、その知識が面接の際に生きた。
- 将来働く際に役立つ知識、技能を身につけることができた。理科の教員として働くことから、幅広い教養を学んだことは、今後生徒に勉強を教えるために役立つと思う。

2. 成長実感（生命工学科）

どのような経験を通して成長を実感したのか、具体的に教えてください（「大変ある」「ある」回答者）

【出現頻度順】



【自由記述（抜粋）】

- PBLや卒業研究を通して、計画性を持って行動できるようになった。
- 高校生の時まであまり、友達以外と触れ合う機会というのがあまりなかったが、大工大に来てから友達ではない人も関わらなければならないグループワークや実験に参加する機会が多々あったため、成長しているように感じた。
- 卒業研究に着手するようになってから、能動的に活動するようになり、過去の知識や行動から得られるメリットを感じるようになった。
- 卒業研究を通して、実験の手技だけでなく、実験の工程の組み立て方や、自分の分野について詳しく理解することができた。

※ユーザーローカルAIテキストマイニングによる分析（<https://textmining.userlocal.jp/>）

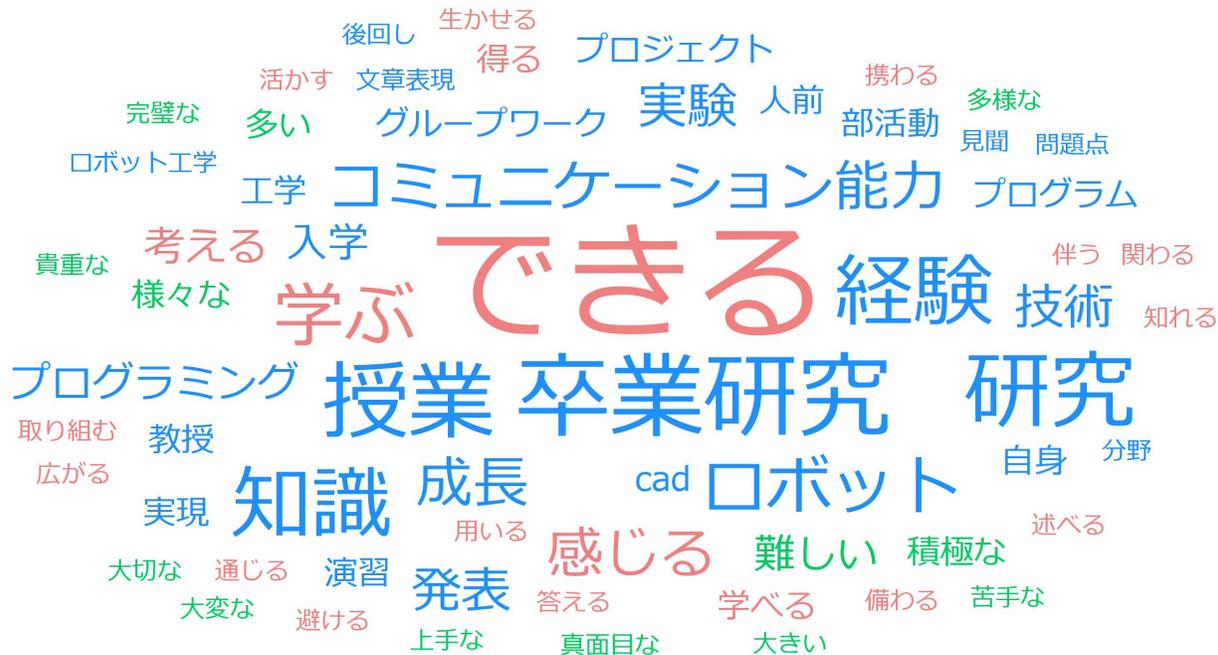
【ワードクラウド】スコアが高い単語を複数選び出し、その値に応じた大きさと色で図示。

単語の色⇒青色：名詞、赤色：動詞、緑色：形容詞・形容動詞、灰色：感動詞

2. 成長実感（ロボット工学科）

どのような経験を通して成長を実感したのか、具体的に教えてください（「大変ある」「ある」回答者）

【出現頻度順】



※ユーザーローカルAIテキストマイニングによる分析（<https://textmining.userlocal.jp/>）

【ワードクラウド】スコアが高い単語を複数選び出し、その値に応じた大きさと色で図示。

単語の色⇒青色：名詞、赤色：動詞、緑色：形容詞・形容動詞、灰色：感動詞

【自由記述（抜粋）】

- 今までやりたくないことは後回しにしていたが、やりたくないことでもしっかり真面目に取り組むようになった。
- モノ作りの力が備わった。
- 授業や卒業研究の一環として人前で発表する機会が増え、徐々に人前での発表ができるようになった。（以前は苦手だった）
- 授業内のグループワークで積極的に意見を述べるようになった。
- 普段の授業での工学に関する知識の勉強や、就活と卒業研究での指導の中で、多角的に考えることができるようになった。
- 入学当初はパソコンも中々扱えなかったが、今ではCADやプログラミングなど様々なツールを使用して研究ができるようになった。
- 研究を通して色々な人に出会い、自分のアイデアを実現させることができたという経験は、自分のコミュニケーション能力や問題解決能力などを大きく成長させてくれた。
- ものづくりデザイン演習など、グループで何かを制作する活動を通して、技術的にもコミュニケーション能力的にも成長できた。
- 研究活動において、コミュニケーション能力や独創性が育まれた。
- 「魔改造の夜」など、1人ではできない貴重な経験ができた。

2. 成長実感（データサイエンス学科）

どのような経験を通して成長を実感したのか、具体的に教えてください（「大変ある」「ある」回答者）

【出現頻度順】



※ユーザーローカルAIテキストマイニングによる分析（<https://textmining.userlocal.jp/>）

【ワードクラウド】スコアが高い単語を複数選び出し、その値に応じた大きさと色で図示。

単語の色⇒青色：名詞、赤色：動詞、緑色：形容詞・形容動詞、灰色：感動詞

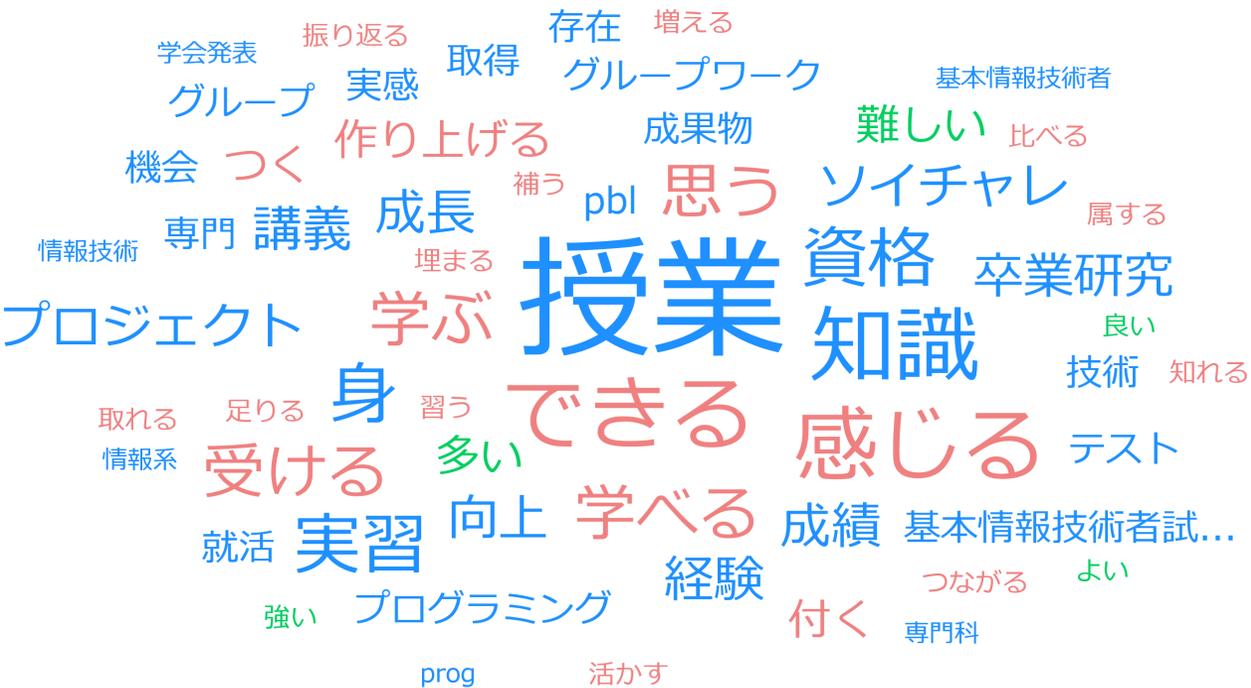
【自由記述（抜粋）】

- プログラミングコンテストやコンペティションで入賞できたこと。企業との仕事の際に円滑に物事が進められたこと。
- 授業での課題やゼミ、卒業研究などで思考力が鍛えられた。
- 情報分野についてまったくわからないことが多かったが、大学に入学してからは、色々な知識を身につけることができたため、物事を見る時に色々な視点を増やすことができた。
- 実際の地域課題に取り組むことで、社会でも活用できる課題へのアプローチの方法を学ぶことができた。また授業を通して、様々な観点で考える力が身についた。
- 元々論理的な思考が苦手だったが、鍛えられたから。
- 大学の授業はもちろん、課外活動を通じてのスキルアップ、社会人基礎力の向上を感じる。
- 卒業研究の際、自身が考えたことについて深く探求するために論文を読み漁る経験と、言語化する能力を身につけることができた。
- 実践を通してプログラミングを0から学ぶことができた。
- 部活動の立ち上げや運営で、異なる考えの人と交流し意見を交わすことで、自分にはない価値観の吸収することができ、考えの幅が非常に広がった。また、長期インターンでは責任のある仕事を経験でき、責任感をこれまで以上に持つことができるようになった。

2. 成長実感（情報知能学科）

どのような経験を通して成長を実感したのか、具体的に教えてください（「大変ある」「ある」回答者）

【出現頻度順】



【自由記述（抜粋）】

- 達成度確認テストや基本情報技術者試験を受けて、授業で習ったことが活かされてると感じた。
- 学内で開催されている国際PBLや小規模なプロジェクトなどを通して、技術力やチームワークを学ぶことができた。
- 専門科目の講義全体的を通して、リテラシーが向上した。
- 仕事に繋がりそうな内容を授業として学ぶことができた点がよかった。
- 資格に合格したことやSAをする際に下の学年に様々なことを説明できたこと。
- 講義や卒業研究を通して、グループで他人と協調することの難しさを感じつつも、自分に足りない点を少しずつ補うことで、グループワークへの手応えを得た。
- ソイチャレを通して、グループで何かを作り上げる時の責任感や、成果物を期限までに作り上げることの難しさを強く実感した。

※ユーザーローカルAIテキストマイニングによる分析（<https://textmining.userlocal.jp/>）

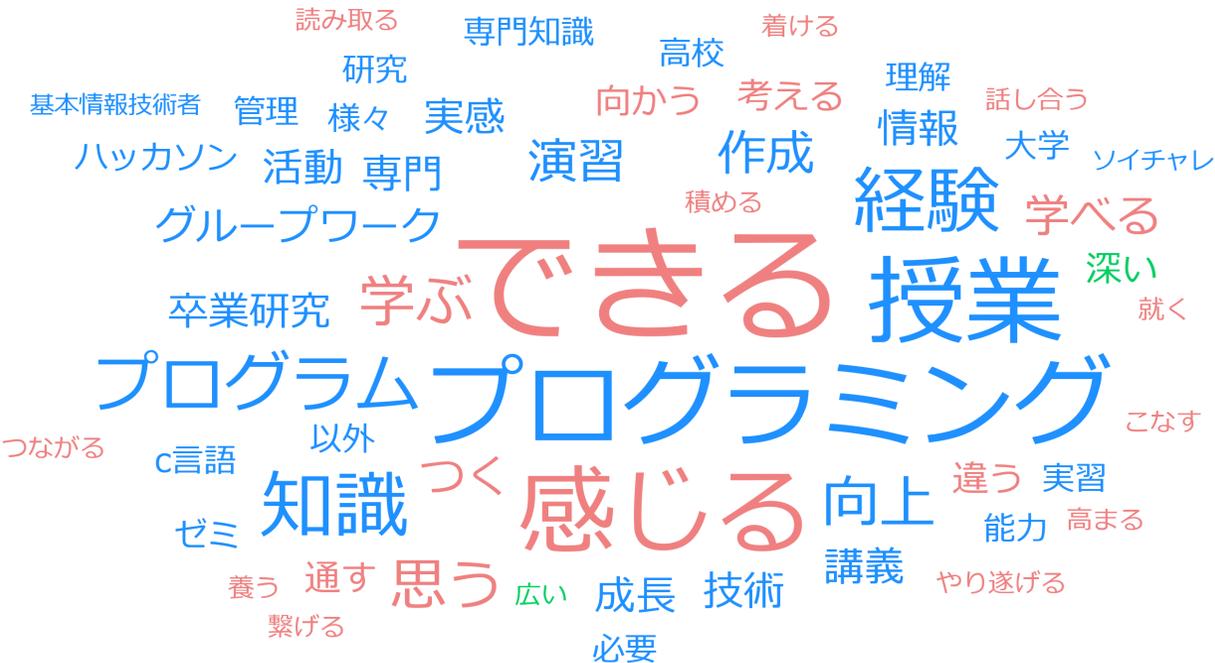
【ワードクラウド】スコアが高い単語を複数選び出し、その値に応じた大きさで図示。

単語の色⇒青色：名詞、赤色：動詞、緑色：形容詞・形容動詞、灰色：感動詞

2. 成長実感（情報システム学科）

どのような経験を通して成長を実感したのか、具体的に教えてください（「大変ある」「ある」回答者）

【出現頻度順】



※ユーザーローカルAIテキストマイニングによる分析（<https://textmining.userlocal.jp/>）

【ワードクラウド】スコアが高い単語を複数選び出し、その値に応じた大きさと色で図示。

単語の色⇒青色：名詞、赤色：動詞、緑色：形容詞・形容動詞、灰色：感動詞

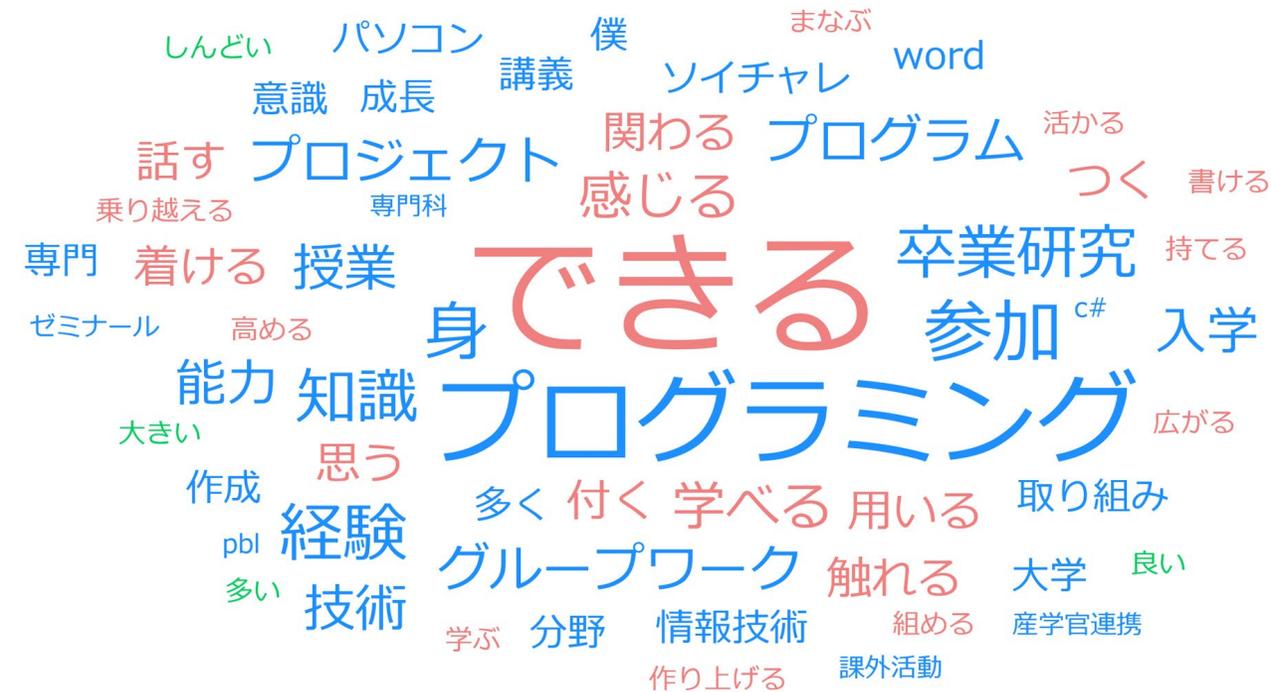
【自由記述（抜粋）】

- ゼミ活動などの一環でハッカソンに参加したときに、第三者から技術を認められた。
- ソイチャレなどを通して、実際に企業の方とやりとりし、課題を解決していくといった経験から、成長を実感した。
- 高校とは違い、あらゆる面を自分で管理しないといけないため、自己管理能力が向上した。また、社会的な自立に向かっているという実感から、自己肯定感の向上にも繋がった。
- グループワークを通して、自分の役割をこなすだけでなく、周り頼り頼られることの楽しさを感じた。
- 情報に関する基本的な知識を学び、それを元に自分で何かしら開発する機会があり、ものづくりの力がついたと思う。
- システムエンジニアにとって必要な専門知識に加えて、C言語、Java、XML、SQLといったプログラミングの実習で、プログラミングの経験を積むことができた。
- グループワークを通じた意見交換によるコミュニケーション能力の向上を実感した。
- 授業や演習を通じて、実際にプログラムを読み取ったり書いたりできるようになった時に成長を実感した。

2. 成長実感（情報メディア学科）

どのような経験を通して成長を実感したのか、具体的に教えてください（「大変ある」「ある」回答者）

【出現頻度順】



※ユーザーローカルAIテキストマイニングによる分析（<https://textmining.userlocal.jp/>）

【ワードクラウド】スコアが高い単語を複数選び出し、その値に応じた大きさで図示。

単語の色⇒青色：名詞、赤色：動詞、緑色：形容詞・形容動詞、灰色：感動詞

【自由記述（抜粋）】

- プロジェクトへの参加を通して、周囲との関係を意識するようになった。
- 専門的な技術が身についただけでなく、技術者としての意識についても学ぶことができた。
- 卒業研究において、PythonやC#を用いたコーディングができるようになった。
- 専門科目を通して、多種多様な情報技術に触れることができた。
- 実践的な講義が多く、生徒自身で考え作り上げていく経験をし、そのたび多くの知識を身につけることができた。
- 自分一人でゲームを作ってリリースするまでの工程ができるようになった。アルバイトでは、人との関わり方が改善した。
- グループワークなどの人と話す機会が多くあることが僕にとって一番大きな出来事であり、人と話すのが苦手だった僕が変われたのはこのグループワークがあってこそだと思う。
- プログラミングの能力が入学時のまったくわからないところから向上した。

